

小規模保育事業のご案内

小規模保育ってどんなところ？

小規模保育事業は、対象児童が0歳児クラスから2歳児クラスまで¹で、定員数が6～19人²の小規模な保育施設です。

- 1 0歳児を実施していなかったり、3歳児を実施している施設もあります。
- 2 職員配置基準および保育室の面積基準を満たしている場合は、最大22人まで受け入れることができます。

小規模保育の良いところは？

異年齢で一緒に過ごす機会も多く、成長に合わせた様々なつながりを経験できるため、社会性や協調性が育ちます。

例えば、年上の子どもたちは、一緒に生活している中で、年下の子どもたちへの思いやりや年下の子どもたちを可愛がる優しい心が育ちます。年下の子どもたちは、年上の子どもたちに優しく接してもらうことで、親しみを持ち、積極的にまねをして年上の子どもたちへ近づきたいという向上心や憧れが芽生えます。

また、少人数なので保育士や調理師などの職員は、すべての子どもたちと関わりを持ちます。子どもたちの細かな部分まで配慮できるとともに、保護者の方との連携も取りやすいです。

(入園した保護者の感想)

小規模保育に入って良かったことは？

- ・全員の先生の名前と顔が一致するので、困っていることや悩みを気軽に相談することができます。
- ・園の職員全員が子どもたちと関わっているので、子どもたち一人一人の事を、担任以外の職員も親身になって考えてくれます。

年間行事 (例)

4月	入園式・お花見	10月	ハロウィン
5月	こどもの日	11月	保育参観
6月	歯科健診	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	お正月遊び
8月	水遊び	2月	豆まき
9月	夕涼み会	3月	修了式・ひな祭り

